

記入上の注意事項(工事)

1 太線の中だけ記入し、※印欄は記入しないでください。

2 書式の変更は行わないでください。

3 表の記入枠内の色で入力方法が異なります。 水色 (Excel入力) 黄色(リスト選択入力) 桃色(Excel計算)

水色の枠は、Excelによる手打ち入力です。

黄色の枠はリストから選択します。

※入力手順

- 1 入力したい枠を左クリックする。
- 2 枠の右にプルダウンが表示されるので、プルダウン上で左クリックする。
- 3 該当する項目を左クリックする。

桃色の枠は自動で計算、入力になりますので、手打ち入力の必要はありません。

4 記入要領

天童市に前回登録した場合は継続、それ以外は新規をリストから選択

新規・継続	
継続	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 右上の□欄に会社名の最初の一字をひらがなで記入 (例 「株式会社天童」の場合「て」と記入) </div>

※受付番号	
前回受付番号	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 記入しない </div>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 前回登録した場合は前回の受付番号を記入 (わからない場合は空白でも可) </div>

	本店所在地等	
	市 外	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 市内に本社又は委任している営業所等を有しているときは「市内」 市内に委任をしている営業所がなく、県内に本社があるときは「市外」 市内に委任をしている営業所がなく、県外に本社があるときは「県外」 </div>

申	フリガナ	マルマルケンセツ
	商号又は名称	株式会社〇〇〇建設
請	フリガナ	〇〇〇 〇〇
	代表者職氏名	代表取締役
	フリガナ	〇〇〇 〇〇
人	〒	XXX-XXXX
	所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇
	E-mail	△△△@ooo.co.jp
	電話	電話 XXX-XXX-XXXX
	FAX	FAX XXX-XXX-XXXX
委	フリガナ	マルマルケンセツマルマルエイキョウシヨ
	商号又は名称	株式会社〇〇〇建設〇〇営業所
任	受任者職氏名	所長
	フリガナ	〇〇〇 〇〇
先	〒	XXX-XXXX
	所在地	〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇
	ビル	□△ビル〇号
	E-mail	△△△@ooo.co.jp
	電話	電話 XXX-XXX-XXXX
	FAX	FAX XXX-XXX-XXXX
連	フリガナ	マルマルケンセツマルマルエイキョウシヨ
	商号又は名称	株式会社〇〇〇建設〇〇出張所
絡	〒	XXX-XXXX
	所在地	〇〇市×××町〇丁目〇-〇
先	電話	電話 XXX-XXX-XXXX
	FAX	FAX XXX-XXX-XXXX

<申請人>
 ① 会社の名称、代表者職氏名、本店の所在地、担当のアドレス、電話番号及びFAX番号を記入
 ② フリガナは半角カナで記入し、「カブシキガイシャ」、「コウゲンガイシャ」は記入しないこと。
 ③ 商号又は名称は、株式会社等法人の種類について、略号を用いしないで記入する。ただし、15文字以上となる場合は、(株)等と略称を使用して明示すること。
 ④ 代表者職氏名及び所在地は、印鑑証明書等に記載されている正確な呼称及び所在地を記入する。なお、所在地が山形県内の市町村及び宮城県仙台市の場合は県名を省略し、それ以外の場合は都道府県名から記入すること。

<委任先>
 年間委任状を提出する場合のみ、委任先支店等の名称、受任者職氏名、所在地、担当のアドレス、電話番号及びFAX番号を記入

<連絡先>
 本店又は委任先のほかに、当市管内に連絡先等がある場合に記入

<経営状況等>
 新経審に記載されていない項目は記入しなくても構いません。

経営状況等

項目		数	値
資本金		300,000	千円
自己資本		20,000	千円
経営規模			
職員数			人
収益性	売上高営業利益率		%
	総資本経常利益率		%
	キャッシュフロー対売上高比率		%
流動性	必要運転資金月商倍率		
	立替工事高比率		%
	受取勘定期月商倍率		
安定性	自己資本比率		%
	有利子負債月商倍率		
	純支払利息比率		%
健全性	自己資本対固定資産比率		%
	長期固定適合比率		%
	付加価値対固定資産比率		%
その他の審査項目	雇用保険加入の有無	有	
	健康・厚生年金保険加入の有無	有	
	貸金不払件数		件
	建設業退職共済加入の有無	無	
	退職一時金制度導入の有無	有	
	企業年金制度導入の有無	有	
社会性等	法定外労働災害補償制度の有無	有	
	☆労働災害死者の数		人
	☆労働災害負傷者の数		人
	営業年数		年
公認会計士等	公認会計士等の数		人
	二級登録経理試験合格者の数		人

<資本金>
 法人のみ記入

<経営規模>
 経審の「自己資本額」から転記
 ※新経審に記載されていない項目は記入しなくても構いません。

<その他の審査事項>
 ① 経審の「その他の審査項目（社会性等）」から転記
 ② 労働福祉の状況についてリストから選択
 ※新経審に記載されていない項目は記入しなくても構いません。

技術職員の数

専門	建築士			施工管理技士										監理技術者					管 理 装 施 者 工 事	日 水 協 管 工 事	測 量 士	測 量 士 補 他	そ の 他	合 計					
	一級建築士	二級建築士	木造建築士	小計	建設機械		土木		建築		電気工事		管工事		造園		小計	士							建	電	舗	造	
					一級	二級	一級	二級	一級	二級	一級	二級	一級	二級	一級	二級													木
人数	1	1	2	4	1	1	1	2				2	2			9	1	1		3	1	6	1			3	1		22
委任先	2		1	3	1		1				3					5	1		1		1	3	1	1				13	

<技術職員の数>
 ① 会社全体の技術者数（複数の資格のカウントも可）を記入する。
 （のべ人数となるため、技術者の実人数と一致しない場合があります）
 ② 上の欄に全体の人数を、下の欄に委任先に所属している人数を記入する。
 ③ 資格を2以上有している者は、それぞれの資格に計上する。
 なお、同一認定種目で1級2級両方の資格を有している場合は、1級にのみ計上すること。
 ④ その他の欄には、記載欄にない資格を有する人数を記入する。
 ⑤ 令和7年1月1日時点とする。
 （小計、合計は自動計算）

